



寒さがまた一段と増す時期となりました。室内で過ごす時間が増えていますが、元気いっぱいの子ども達。冬のこの季節、室内だからこそ楽しめることを見つけながら、2月も楽しく過ごしていきたいと思ひます。

空気が乾燥しやすく、体調を崩しやすい時期です。引き続き、インフルエンザやコロナウイルス感染にもしっかりと対策をしていきましょう。



～ 2月の主な行事～

1日(水)	放課後等デイサービス
8日(水)	放課後等デイサービス
15日(水)	放課後等デイサービス
22日(水)	放課後等デイサービス

*親の会で、今年度の文集を作成しています。
原稿ができた方は、職員にお渡しください。

※2月27日～3月24日まで、中京短大保育科の学生さんが施設実習に入ります。

※10日(金)は、職員研修の為、指導はお休みとなります。ご了承ください。

～ 修了式のお知らせ～

3月27日(月) 10時～11時

頑張って通ってくれた年長さん、17人が修了します。
立派に成長した姿をお祝いしたいと思います。



※ 新型コロナウイルス感染対策の為、昨年同様、修了生と修了生保護者の方での開催とさせていただきます。ご理解、ご協力をお願いします。詳細は、後日お知らせします。

～ 契約更新手続きのお知らせとお願い～

3月にかけて、契約更新手続きの方が多くなっています。それに伴い、早めに更新手続きを行い、新年度に備えたいと思ひます。放課後等デイサービスを4月から利用される年長さんと、継続される小学生の保護者の皆さんには、市役所での手続きをお願いしています。

お忙しいとは思ひますが、ご理解とご協力をお願いします。



*市役所の聴き取り調査について

- ・手続きの場所は、子育て支援課です。(保健センター庁舎、1階です。)
- ・持ち物は、受給者証と、更新の書類(※市役所から自宅に届いている方のみ)です。
- 保護者(世帯主)と子どもさんのマイナンバーが分かるようにしてお出かけください。

(1月の遊び) みんなで長縄跳び



年長さん、年中さんなど大きい子たちのグループは、長縄跳びをして遊んでいます。

ちょっと気が乗らないな・・・という子もありますが、先生や友達と一緒になら・・・と頑張って参加する姿があります。

一人ずつ前を出て、縄を回してもらったり、波跳びにしたりと、それぞれの跳び方を披露します。職員は、子どもの動きを見ながら、タイミングに合わせて熟練の技で回していきます(へへ; 子ども達の「できた!」「～回跳べた!」とニコニコ嬉しそうな表情はとっても可愛いです。縄の動きがちよっぴり怖い、はるくん。縄を見ないように、背を向けて、ひたすらリズムよくジャンプします。それに合わせる縄のタイミングの良さ! 10回も連続跳びに成功しました!「やってみたら、できた」嬉しさや自信は次につながります。たくさん経験できるといいですね。



< 就学・就園に向けて >



もうすぐ年度が替わり、新しい生活が始まる子もいます。子どもが安心して生活できるように、また、自分で頑張ろうという意欲が育つように、大人は温かく見守っていききたいですね。

1. 自分でできる事を増やそう、家のお手伝いをしよう

生活の中のこと、大人がやってあげた方が早いから・・・と、ついつい大人が何でもやっけてしまいがちになるかもしれません。子どもに合わせて、身の回りのことで少し頑張ればできそうなことは、じっくりと見守り、やらせてみましょう。また、ゴミを捨てる、一緒に片づけるなど、どんな事でも良いです。お手伝いをしてもらい、たくさん「ありがとう」と言ってあげてください。家族の中で褒められたり、認められる経験の中で、自分の良さを感じ、自信を付けることが、集団生活を送る上での気持ちの支えにもなります。

2. 友達との関わりを楽しもう、仲間と生活する決まりを覚えよう

人の話を聞く事や人と一緒に行動する事が苦手な子や、慣れていない子も多いです。家族や友だちと一緒に遊ぶ事から、人に合わせる事や、ルールを守る事も覚えていききたいですね。待つことや交代すること、家族や友だちとどのように関わればいいのかなど、具体的に「こうするといいよ」と繰り返し教えたり、モデルを見せながら、経験を通して学習できるようにしていきましょう。家族や友だちと一緒に過ごす楽しい、という気持ちをたくさん育てたいですね。

3. 社会的なマナーやルールを知ろう・身に付けよう

子どもは場所を選ばず、思いのままに行動したり、感情を表現する事があります。小さい頃から、公共の場面に少しずつ慣れ、「ここでは座っている」「静かにしてはダメ」といった経験が大切です。穏やかに、「静かにしようね」と丁寧に伝えましょう。不安が強い時には、少し場所を変えることも必要かもしれません。短い時間でも落ち着いて過ごせたなど、マナー良く過ごせたときは、「静かに過ごせたね」など、よく褒めましょう。

* プレッシャーを掛けないようにしましょう

「もうすぐ学校だから」「幼稚園に行くなら、～ができないと・・・」などのことは掛けを控えましょう。お父さんやお母さんの不安や焦りを、子どもは敏感に感じ取り、同じように不安な気持ちになります。普段のように、穏やかに自然に接していきたいですね。

* 子どものできる事や得意な事、頑張った事をたくさん認めましょう

その子によって、得意な事や好きな事、出来るようになる時期は違います。できないことや失敗する事があっても、今できることや頑張りをしっかりと認めていきましょう。自信を持って新しい生活を始められると良いですね。

